



2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社岐阜造園  
代表者名 代表取締役社長 山田 準  
(コード番号 1438 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 常務執行役員管理部長 兼松 正道  
(TEL 058-272-4120)

### 2026年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等をふまえ、2025年11月14日に公表した2026年9月期通期の連結および個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 2026年9月期通期の連結業績予想数値の修正 (2025年10月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,312	百万円 565	百万円 575	百万円 385	円 銭 118.74
今回修正予想 (B)	6,500	690	700	469	144.65
増減額 (B-A)	188	124	124	84	—
増減率 (%)	3.0	22.0	21.7	21.8	—
(ご参考) 前期実績 (2025年9月期)	6,271	538	549	384	118.60

##### (2) 2026年9月期通期の個別業績予想数値の修正 (2025年10月1日～2026年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,550	百万円 537	百万円 360	円 銭 110.99
今回修正予想 (B)	5,713	652	437	134.72
増減額 (B-A)	163	114	77	—
増減率 (%)	2.9	21.3	21.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025年9月期)	5,396	511	360	111.32

## 2. 修正の理由

2026年9月期の業績につきましては、持続的な成長基盤として注力してきた「岐阜造園アカデミー」による人材育成や生産性向上への取り組みが結実するなか、事業面において大手ハウスメーカーとの強固なパートナーシップを背景とした高付加価値な提案が奏功し、ガーデンエクステリアの受注単価および利益率が向上しております。また、ランドスケープにおいても、中部地区の大型商業施設や関東地区の高級リゾートホテルにおける造園緑化工事の施工が、精緻な工程管理とコストコントロールの徹底により、当初の想定を上回る利益率で完工に至ったこと等により、売上高及び各利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記に記載した業績予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上